

平成29年度夏季学生地域医療特別実習

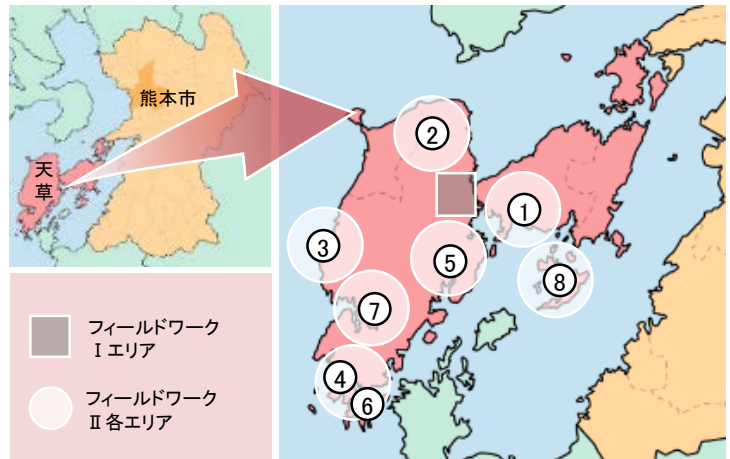
Ⅰ 概要

夏季学生地域医療特別実習は、地域医療システム学寄附講座が設置された平成21年度から始まり、地域医療・総合診療実践学寄附講座へと引き継がれ、本年度で8回目となる本講座最大の行事となっています。

その目的は、本講座の設置と同時にスタートした熊本県医師修学資金貸与制度の受給学生に対し、毎月実施している地域医療ゼミの延長として、フィールドワークにおいて実体験することで、地域医療の抱える問題を自ら学び深く理解してもらうことや地域医療の魅力を発見してもらうことであり、更には、将来地域医療に従事する際に、仲間として密に接することになるであろう、熊本県出身の自治医科大学と友好を育む機会を提供するという意味も持っています。

例年、夏季地域医療特別実習では、熊本県修学資金貸与学生や自治医科大学学生を対象に2泊3日をかけて熊本市外の病院や診療所などの医療機関で見学型実習を行っていました。しかし、平成30年度より熊本大学医学部カリキュラムにおいて、熊本市外の病院で実習を行う地域医療のクリニカルクラークシップ(3週間)が必修となるなど、学外の医療機関で実習をする機会が増えてきており、医学生の夏季実習に求める要望にも変化が生じてきていました。

一方、学外において臨床を学ぶ機会は比較的多くありますが、広く地域を俯瞰してみる視点やその地域を医療保健分野のみならず多方面からみる視点を養う機会は少ないのが現状です。将来県内各地で医療に従事することが定まっている学生にとって、地域診断の方法を学ぶことや勤務するかもしれない天草という地域を知ること、地域医療に従事することへの抵抗を減らすことなどが期待できます。そういった観点で今回の実習を天草市・天草郡市医師会、熊本県医療政策課の方々と共にデザインしました。



Ⅱ 実習の大まかな流れ

◆ 実習参加者

熊本県医師修学資金貸与制度利用

- 熊本大学生 24名
- 鹿児島大学生 1名

自治医科大学医学部熊本県出身者 12名

天草市立本渡看護専門学校生 4名

* 事前課題を配布



主にインターネット上で取得できる情報をもとにステップ形式で地域診断を行う

① グループワーク



各自が個別に調べてきた内容をもとに地域の問題についてディスカッションする

② フィールドワーク I・II



- 実際の現地でのどのような問題と向き合っているか、医師以外の職種からも話を聞く
- 観光名所を訪ね、多角的な視点から天草地域を知る

③ 全体発表



- 事前学習・グループワーク・フィールドワークを通して地域の問題について考察
- それに対する対応策や解決策についてアイデアを発表(発表内容を教員・外部講師・関係者が評価票で評価)

1 3日間の日程

8/16(水)

- A M
 - 集合
 - 移動
 - キリシタン館見学

- P M
 - グループワーク
 - **フィールドワーク I**
 - 外部講師セッション①

8/17(木)

- A M
 - **フィールドワーク II**

- P M
 - **フィールドワーク II**
 - 講演会
 - 懇親会

8/18(金)

- A M
 - グループ発表
 - 外部講師セッション②

- P M
 - 移動
 - 解散

フィールドワーク I 実習施設等

1	市役所A (健康福祉政策課、高齢者支援課、国民年金課)
2	市役所B (福祉課障がい福祉係、福祉課生活支援係)
3	天草中央保健福祉センター
4	天草地域医療センター
5	天草保健所A(総務企画課)
6	天草消防本部
7	天草保健所B(保健予防課)
8	社会福祉協議会本渡支所

フィールドワーク II 実習施設等

1	栖本支所 栖本病院 梅寿荘 倉岳の防風石垣群
2	五和支所 中村こども・内科クリニック デイサービスセンターもみじ 紫明寮 富岡城跡 天草空港
3	天草支所 森内内科医院 春光苑 大江天主堂 ロザリオ館
4	牛深支所 包括支援センターすいせん 牛深市民病院 牛深の町中 明照園
5	親和支所 新和苑 竜洞山みどりの村 新和病院
6	牛深支所 包括支援センターすいせん 牛深市民病院 牛深の町中 悠ほーむ
7	河浦病院(病院事業部) コレジオ館 ケーナガーデン 崎津天主堂 崎津集落
8	御所浦支所 御所浦苑 白亜紀資料館 御所浦診療所 御所浦北診療所



地域医療ゼミ

I 概要

地域枠学生等(熊本県医師修学資金貸与学生)に対し、地域医療に関する様々なテーマで毎月1回ゼミを開催しました。

熊本県医師修学資金貸与学生は48人おり、各学年の人数は右の表のとおりです。

以前から学生によってゼミの内容の難易度や興味のある分野が違うので改善してほしいという声があり、今年度は9月から「インタレストグループ」という新しい参加方式をとりました。「臨床推論①②」「他職種連携」「プロフェッショナリズム」「キャリアと制度」のテーマを設定し、学生個人が興味のあるテーマを選び、事前に取り組む内容を決めて地域医療ゼミの当日にプレゼンするという形式となります。

1年生	5人
2年生	8人
3年生	8人
4年生	10人
5年生	11人
6年生	7人

II 活動報告

0

2017年3月23日、前年度最後の地域医療ゼミが行われました。熊本県医師修学資金貸与医師としての先駆けとなる第一期生のお二人を講師に迎え、自身の初期臨床研修に関してやこれからのキャリアに関して等についてお話しいただきました。その後、アイスブレイクを挟んで、臨床推論、28年度のゼミ活動の総括、29年度の代表のあいさつへと進み、熊本県医師修学資金貸与医師・熊本県医師修学資金貸与学生ともに今後が楽しみとなるような地域医療ゼミとなりました。



藤井巳加 先生



松田圭史 先生



1

2017年4月20日、本年度最初の地域医療ゼミが開催されました。
谷口先生から地域医療ゼミの説明や、新入生の自己紹介、熊本県庁医療政策課から、熊本県医師修学資金貸与制度についての説明、質疑応答などがありました。



2

2017年5月17日、本年度2回目の地域医療ゼミは、第10回地域医療・総合診療グランドラウンドへの参加として行われました。



3

2017年6月12日、本年度3回目の地域医療ゼミは、平成29年度キャリア支援セミナーへの参加として行われました。



4

2017年7月20日、本年度4回目の地域医療ゼミが行われました。
翌月行われる夏季地域医療実習についての説明や、第8回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会(2017年5月13日、14日)に参加した6年生からの報告がありました。

夏季実習については、事務からは日程の説明を、高柳先生からは実習の事前課題についての説明を、また、5年生からは天草の地域についてのスライドを用いた説明がありました。

学術大会の報告については、参加をしてみて感じたことや、他大学の学生の発表を受けて今後の地域医療に必要なものは何か等について発表されました。

さらに、9月から開始予定のインタレストグループについての説明もありました。



5

2017年8月16日から18日にかけて、天草地域で平成29年度夏季地域医療実習が行われました。

(さらに詳細な内容は、別冊の『平成29年度夏季地域医療特別実習活動報告書』をご覧ください。)



6

2017年9月21日、本年度5回目の地域医療ゼミが開催されました。

今回からインタレストグループでの地域医療ゼミが始まりました。テーマは「臨床推論①」です。

1, 2年生の参加者が多いこともあり、臨床推論とは何かの説明から問診のポイント、実際に患者役の学生に全員で問診をしてみるなど、中心となる5年生が低学年へ臨床推論の流れを丁寧に教えていました。



7

2017年10月19日、本年度6回目の地域医療ゼミが開催されました。

今回のインタレストグループのテーマは「多職種連携」です。

まずは、「多職種連携」とは何か、「チーム医療」との違いは何かのプレゼンがありました。その後、現在の多職種連携をより良くしていくために何をすればいいのかディスカッションを行いました。



8

2017年11月14日、本年度7回目の地域医療ゼミは、平成29年度医学生・研修医をサポートするための会セミナーへの参加として行われました。



9

2017年12月21日、本年度8回目の地域医療ゼミが開催されました。
今回のインタレストグループのテーマは「プロフェッショナリズム」です。

映画「ディア・ドクター」を題材としたシネメデュケーションを行いました。映画を通して、山奥の村の診療所での医師としての生活・医師としての在り方等について考え、グループディスカッションを行いました。



10

2018年1月18日、本年度9回目の地域医療ゼミが開催されました。
今回のインタレストグループのテーマは「臨床推論②」です。

「臨床推論①」に引き続き、参加学生は低学年が多かったため、臨床推論とは何かを丁寧に説明していました。その後「足がむくんで痛い」という女性の例を挙げて、じっくりと臨床推論を行いました。



11

2018年2月15日、本年度10回目の地域医療ゼミが開催されました。
今回のインタレストグループのテーマは「キャリアと制度」です。

はじめに、熊本県庁医療政策課の医師修学資金貸与制度担当者から、制度について改めて説明がありました。質疑応答では、高学年から今後のキャリアに関する質問などがありました。

後半は学生が主体となり、小グループを作って熊本大学での初期臨床研修について調べました。将来の専門医をとるための環境などが分かり、自身のキャリアを考える良い機会となりました。



12

2018年3月23日、本年度最後の地域医療ゼミが開催される予定です。